



県水にだより



第251号

令和6年9月1日(日)

年4回発行

4月・5月・9月・1月

目次

2面 防災の日特集(続き)、家庭でできる水質保全対策、印旛沼浄化推進運動について / 3面 停電時でも使用できる蛇口があるか確認しましょう、「おいしい水検定」を受けてみませんか、水質センター見学会 / 4面 水道週間ポスター・標語コンクール作品募集、県水クイズ&アンケートなど



防災の日特集

令和5年8月27日 九都県市合同防災訓練

令和6年1月1日、石川県能登半島で最大震度7を観測する大地震が発生しました。この地震では、最大約14万戸で断水が発生するなど水道施設に大きな被害が出ました。

また、令和元年には、房総半島台風・東日本台風・10月25日の記録的な大雨が短期間のうちに連続して発生し、千葉県に広範囲かつ長期の停電や断水などの被害をもたらしました。

自然災害はいつ起こるかわかりません。

今号では、9月1日の防災の日にちなみ、県営水道の災害対策や自宅でする備えについて紹介します。

いざというときのために、日頃からどのような備えができるのか考えていきましょう。

被災地への応援活動を行いました



応急給水活動の様子

能登半島地震による断水への対応として、千葉県営水道では被災地へ職員等を派遣し、応急給水活動(1/6~3/30)や応急復旧活動(1/20~3/31)の支援を行いました。

応急復旧活動では、災害時等における応援派遣に関する協定を締結している一般社団法人千葉県上下水道インフラ整備協会のご協力を得ながら、水道管の漏水調査や修繕を実施しました。

今後も、災害が発生した際には、関係機関と連携し、災害復旧活動にあたります。



応急復旧活動の様子



防災編

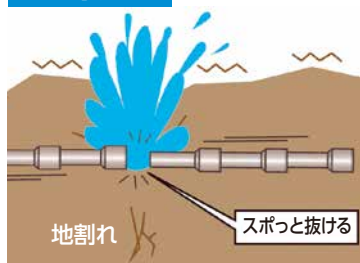
大規模地震に備え、地震に強い水道管に取り替えているよ!



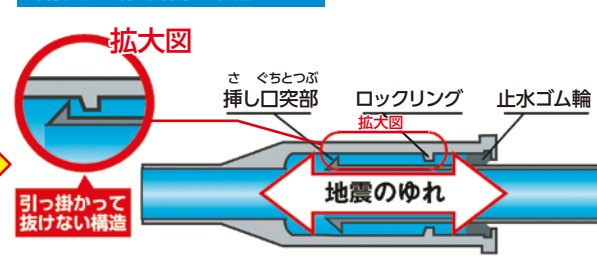
古くなった水道管は、漏水するおそれや、地震などの大きな衝撃によりつなぎ目で抜けてしまうことがあります。水道管が抜けてしまうと、多くの家屋や建物が断水してしまい、復旧に長い時間がかかることがあります。

千葉県営水道では、古くなった水道管を地震に強い「耐震管」に取り替える工事を積極的に進めています。

古い水道管



耐震管:離脱防止機能あり



地震による揺れに対して水道管が伸縮・屈曲する。柔軟性に優れるとともに、ロックリングがストッパーとなり、水道管をつなぐ継ぎ手部分が抜けないようになっている。

特に、東日本大震災で液状化被害が多く発生し甚大な水道管被害が起こった湾岸埋立地域や、災害拠点病院などの最重要給水施設に供給する水道管について、耐震化工事を優先的に進めています。



水道管の取替工事

千葉県営水道では、24時間365日安定して水道水をお届けするため、水道管の工事を進めています。近隣での水道管工事期間中はご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。